

(7) 両津港周辺地域（みなとオアシス佐渡両津運営協議会）活動内容

1 地域等の概略



みなとオアシスとは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行なわれる施設を、国土交通省が登録するものである。佐渡市では、みなとオアシス佐渡両津として「あいぽーと佐渡」、「おんでこドーム」、「佐渡汽船ターミナル」が登録されている。

この3施設の利用促進を図るため、季節ごとに様々なイベントを企画・開催し、島内外からの集客、賑わい創出を目指している。

これまでに、地域おこし協力隊を受け入れた実績がある。

2 現状と課題

過疎化による人員不足等によって、イベントの企画運営が困難になっている。

佐渡の表玄関である両津港の賑わい創出を目指すため、産業横断的及び客観的な視点を持った人材と積極的な交流を図り、各々の知見を広げる必要がある。

3 地域の将来像

平成27年に登録されてから、継続実施しているオアシス事業が、マンネリ化することなく、外部からの視点を活かし、また佐渡の特徴を活かしながら新たな企画を立案することにより“明るい佐渡の玄関口”を表現したい。

そして、様々な経験をすることで、他の地域にも拡散しながら島全体の活性化を目指したい。「玄関口（両津）から奥座敷（相川）、そして佐渡全域へ」を合言葉に、他の地域と協力・連携を図りながら「みなとオアシス事業」を推進していきたい。

4 協力隊に求める活動内容

外部からの視点を活かし、以下の活動を重点的に進める。

- ①オアシスイベント（夏・秋・冬・春）の企画運営。
- ②みなとオアシス佐渡両津のホームページやフェイスブック等の管理。
- ③みなとオアシス佐渡両津の活動推進。

5 主な年間活動計画

※活動開始時期：令和2年4月1日（水）以降

1年目	・現状把握 ・オアシスイベント（夏・秋・冬・春）の企画運営
2年目	・オアシスイベント（夏・秋・冬・春）の企画運営 ・島外からの誘客イベントの検討 ・みなとオアシス佐渡両津の補助金を必要としない組織作りに向けた検討
3年目	・オアシスイベント（夏・秋・冬・春）の企画運営 ・島外からの誘客イベント開催 ・みなとオアシス佐渡両津の補助金を必要としない組織作り

6 地域の連携体制

みなとオアシス佐渡両津運営協議会で、業務に必要な環境を整える。

7 退任後の展望

任期中からオアシス事業を実行できる自立した組織作りを進め、活動を通して得た経験や人脈を活かし、任期後も事業に関わりながら収入を得られる仕組みづくりを目指して欲しい。

8 その他（生活環境など）

- ① 住居：佐渡市梅津地内
- ② ガソリンスタンド：(有)広川商事／住居から車で約1分
- ③ 雑貨店：Aコープ加茂店／住居から車で約1分
- ④ コンビニエンスストア：ローソン佐渡両津店／住居から車で約10分
- ⑤ ホームセンター・大型スーパー：ムサシ両津店ほか／住居から車で約10分
- ⑥ 郵便局：両津郵便局／住居から車で約10分
- ⑦ 総合病院：両津病院／住居から車で約5分
- ⑧ 保育園：梅津保育園／住居から徒歩で約5分
- ⑨ 小学校：加茂小学校／住居から徒歩で約5分
- ⑩ 中学校：両津中学校／住居から徒歩で約15分
- ⑪ 高校：佐渡中等教育学校／住居から徒歩で約5分
- ⑫ 市役所：両津支所／住居から車で約10分
- ⑬ インターネット環境：ケーブルテレビ回線又はNTT光回線

* 上記②～⑬は最寄りの施設等を例示したものです。

【オアシス夏イベント（ビアフェスタ）】



【オアシス秋イベント（Sea 級グルメ in 佐渡大会）】



【オアシス冬イベント（イルミネーションドーム）】



【オアシス春イベント（郷土芸能祭・加茂湖カキ祭り）】

